

解答

一

- (6) (1) ウ
(7) (2) エ
(8) (3) イ
(9) (4) エ
(10) (5) イ

二

- (9) (8) (7) (6) (5) (4) (3) (2) (1)
① おほ〔えて〕 ② かくしん ③ こうふん ④ はで ⑤ ささ〔え〕
⑥ とうさんは、なんにも失敗なんてしていない（ということ）。
ウ
電話
B イ D カ
とうさんのお店がつぶれたこと。
イ
海の中のお宝
自分と弟は父のおじやま虫ではなく、父を支え、父のたよりになっていると知ったことに対する、ほこらしく、うれしい気持ち。

三

- (8) (7) (6) (5) (4) (3) (2) (1)
① 忘〔れて〕 ② 領域 ③ 常〔に〕 ④ 助〔ける〕 ⑤ 参加
自分自身と対話し感情を言葉にすることで、気持ちに整理をつけ、感情に形を与えること。
自分自身と向き合う
エ ウ
● 相手と話している文脈を維持する作業。
● 自分自身の経験知の深みに降りていく作業。
黙認の知
会話で大切なのは、お互いに相手の話をよく聞くことだと思います。
相手の話をよく聞くことで、相手の考えていることや気持ち、状況などがよくわかり、お互いの理解を深めたり、問題があれば相談したりできると思うからです。

解説

二

- (9)
「支えとるもなんも、いまのとうちゃんにはあんたらふたりだけがたよりじゃろ」「小せえ生き物が大きな生き物を生かしたる」というばあちゃんの言葉に、「そっか、わたしもよしひろもおじやま虫なんかじゃないんだ」と、なつきは、ほこらしくうれしい気持ちになります。

三

- (8)
自分の考えとその理由を、条件に沿ってわかりやすく簡潔にまとめて書きましょう。